

全国災対連参加団体 各位

## 「広島土石流被害実態視察団」への参加のお願い

2014年8月30日

全国災対連

8月20日未明、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、広島県広島市に8月1か月以上の降水量となり深層崩壊と表層崩壊を招き、多大な被害が発生しました。人的被害は、死者72人、行方不明4人となっています。家屋災害は、全壊19棟、半壊37棟、一部損壊47棟で、床上・床下浸水は、247棟と発表されています。広島市には、災害救助法と生活再建支援法が適用されました。また、26日には激甚指定も行いました。今回被災を受けている安佐南区・安佐北区は、区画整理も十分ではなく道路も狭く大型重機も入れないという実態もあり、復旧にはまだ多くの時間が要すると見られます。

8月25日(月)に民主団体・市民団体による緊急対策会議が開催され、当面救援共同センター(仮称)を立ち上げ、土日ボランティアを数カ月にわたって取り組むことを基本に各団体に持ち帰り協議することを確認しています。

全国災対連は、被害の甚大さなどを考慮し次の3点を確認しました。①すべての組織で救援カンパ活動に取り組む。②「広島土石流被害実態視察団」を派遣する。③救援ボランティアを組織し派遣する。

今回は、「広島土石流被害実態視察団」への参加を各団体・組織に要請するものです。

### 記

- 1、名称 『広島土石流被害実態視察団』
- 2、主催団体 全国災対連(略称)
- 3、日程 9月14日(日)～15日(月：祝)
- 4、集合 広島市：広島ロードビル  
〒732-0052 広島県広島市東区光町2丁目9-24
- 5、目的 ①被災の実態を直接掌握し、各団体・組織の救援活動に生かす。  
②被災地で準備されている「救援センター」(仮称)結成を激励する。
- 6、経費 共通経費 2,500円(マイクロバス・会場費・レクチャー経費など)  
現地までの交通費・宿泊費は各自負担でお取りください。
- 7、定員制・締め切り マイクロバス1台の予定。20人で締め切ります。締切日9月11日(木)
- 8、持参品 長靴・マスク
- 9、タイムスケジュール  
9月14日(日)

午後 1 時     ロードビル会議室集合  
                 レクチャー  
午後 1 時半   マイクロバスで被災地視察  
午後 5 時半   ロードビルに帰着  
午後 6 時     「救援センター」結成総会への参加  
午後 8 時     1 日目終了

9 月 15 日(月：祝)

自由行動(当日はボランティア行動が予定されています)。

※問い合わせは全国災対連事務局 03-5842-5611 まで (川村、中山、松井、栗原)

以上

全国災対連宛

## 広島土砂災害被害実態視察 参加申込書

団体名 \_\_\_\_\_ 記入者 \_\_\_\_\_ 記入日 \_\_\_\_\_

NO	氏名	連絡先電話番号	ケータイ番号
1			
2			
3			
4			

FAX 03-5842-5620 (全国災対連)

TEL 03-5842-5611